



伊豆の国市立葦山中学校 学校だより

学校教育目標

「明日に希望を持ち今日を頑張る生徒」

重点目標

「かしこく考え やさしく接し たくましく生活する」

葦中だより

住所:伊豆の国市葦山葦山393

電話番号: 055-949-1061

平成31年4月17日発行

新入生歓迎会に葦中の伝統が見えた！

4/11(木)、生徒会主催による新入生歓迎会を実施しました。舞台袖から緊張感いっぱいの一年生が入場してくると、一斉に拍手がわき起こりました。そして、松井生徒会長さんから「日々の学校生活の中にはわくわくすることがたくさんあります。そして、葦山中には生徒の手でつくる行事がいくつもあります。いつも全力で取り組み、達成感や充実感を味わっていきましょう」と温かい歓迎の言葉がありました。続いての応援団を中心とした応援パフォーマンスでは、上級生の並々ならぬ決意と熱い思いが伝わってきました。会場に来ていた葦中出身の保護者の皆さんも葦中応援歌「♪霊峰富士の峰高く、狩野の流れの・・・」を懐かしく感じたことと思います。ドスコイエールも真剣だからこそ、より一層心惹かれました。さすが上級生という姿を示していました。

合唱披露、専門委員会や葦中生徒会活動紹介など、次から次へと展開していく様子に、松井生徒会長さんの「生徒の手による活動」の姿が見えてきました。伝統という言葉の重みをしっかりと生徒一人一人がかみ締めて、さらにみんなの手で葦中生だからこそその姿を築いてほしいです。これからが楽しみになってきました。



中学生だからこそ
の重厚なハートも
が心に響いてき
ました。

応援団長を中心とした葦中の伝統ある応援パフォーマンスは圧巻でした。応援団員一人一人の応援の言葉かけに一年生は体を向けて反応していました。一糸乱れぬ全員の動きと声に感動しました。





張り切って部活動紹介！

部活動紹介は、与えられた時間の中でそれぞれの部の特徴がコンパクトかつ分かりやすくまとめられていました。一年生は食い入るように先輩たちの姿を見ていました。中学生にとって部活動は自分のよさや可能性を引き出したたり、自分やチームの技術を高めたり、同じ目標に向かう仲間との絆を深めたりと、中学校生活の中で大きなウエイトを占めています。活気あふれる部活動をさらに期待しています。



命を守ること最優先！避難訓練



4月12日(金)、天候不順のため、避難場所を体育館にし避難訓練を実施しました。引き続き、地区ごとに分かれて人員確認等も行いました。教頭先生からの一斉放送で、揺れが収まるまで机の下に身を隠す体制をとりました。その数分間はとても長く感じました。もし、本当の地震であったなら、どんな状況になるのか、「命を守ること最優先」で多くの想定をした実効性のある訓練にしていかなければなりません。担当の大森先生からは南海トラフ巨大地震についての話がありました。30年以内に来る確率は70～80%、静岡県内では約11万人の死者が出ると言われています。とてつもない被害が想定されているのです。自分がその時にどんな行動をとるべきなのかを生徒一人一人に考えさせたいです。ご家庭でも避難方法等を確認しておいてください。



保護者の方からのご意見・感想

()年()組() (生徒名)

※体罰やいじめ等教育活動の中で気になる点や心配なことについても遠慮なくお知らせください。